

消防年報

令和3年版



栃木市消防本部

ま え が き

この消防年報は、当消防本部の主な消防業務を統計的に収録し、その実態を多くの皆様に紹介すると共に今後の消防行政の効率的な運営を図ることの一助となることを目的として編集いたしました。

本書をご覧ください安全・安心な町づくりのため、なお一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

※お知らせ

平成26年度から新たに栃木市消防本部が旧岩舟町を管轄することになりました。平成26年1月1日から同年3月31日までは旧佐野地区広域消防組合が管轄していた為、この期間のデータは反映されておられません。

ご理解の程、よろしくお願いいたします。

栃木市消防本部

目 次

管内特性	1
消防のあゆみ	2

消防総務課関係

面積・世帯数・人口・人口密度	9
管内人口の推移	9
消防組織	10
消防職員の定数及び実員	11
消防職員配置状況	11
消防職員年齢	12
消防職員勤続年数	13
消防庁舎所在地及び構造等	14
栃木市の予算と消防予算（令和3年度当初予算）	14
令和3年度消防予算（内訳）	14
本部・署・配置図	15
職員資格取得状況	16
職員教育実施状況	16

予防課関係

月別火災発生状況	17
原因別火災件数	18
過去5年間の地域別火災件数	18
消防同意処理状況	19
防火対象物別立入検査実施状況	20
防火対象物別消防訓練実施状況	21
危険物製造所等施設数	22
地域別危険物施設数	22
貯蔵取扱倍数別製造所等施設数	23

警防課関係

消防車両等の現勢	24
消防車等配置図	25
消防機械器具資器材配備状況	26
東北・北関東自動車道栃木地区出動圏内図	28
東北自動車道災害出動件数	28
北関東自動車道災害出動件数	28

通信指令課関係

通信施設（系統図）	29
システム主要機器	30
気象関係	31
119番通報受付回数	32
固定電話・携帯電話受付比較	32

救急・救助統計

月別救急活動状況	33
過去5年間救急活動状況	33
月別高速道路活動状況	34
過去5年間高速道路活動状況	34
年齢別・事故別・程度別搬送人員状況	35
曜日別・事故種別搬送人員状況	35
署別救急活動状況	36
地域別救急活動状況	36
救助活動状況	37
地域別救助活動状況	37
事故種別救助活動状況	37
過去5年間の救助活動状況	37

消防水利関係

地域別消防水利設置状況	38
-------------	----

栃木市消防団関係

消防団員の定員及び実員	39
消防団員配置状況	40
車両配置状況	40
団本部車両現勢	40
女性分団車両現勢	40
栃木地域消防車両現勢	41
大平地域消防車両現勢	42
藤岡地域消防車両現勢	42
都賀地域消防車両現勢	43
西方地域消防車両現勢	43
岩舟地域消防車両現勢	44

管内特性

当消防本部は、昭和24年に栃木市消防本部として発足、その後昭和46年に栃木市と隣接の藤岡町、大平町、都賀町、西方村の1市3町1村で一部事務組合を組織し名称を栃木地区広域消防組合消防本部としました。その後、昭和51年に消防以外の業務も行う複合事務組合を組織し名称を栃木地区広域行政事務組合消防本部となりました。

平成23年10月、市町合併で新生栃木市が誕生したことにより栃木市消防本部に名称変更、平成26年4月には岩舟町と合併で新たに岩舟町区域を管轄することとなりました。人口約16万人が暮らす栃木市を1本部・1署・5分署、消防職員191人、消防団員1125人（令和2年4月1日現在）で消防業務を行っています。

栃木市は栃木県南部に位置し、東西約22.3km、南北約33.1km、管内面積は331.50km²で関東平野に連なる平坦地が広がり、北部には足尾山系の山々が連なります。これらの山地に端を発した河川は市の北部を流れる思川、市の中央近くを流れる巴波川や永野川、市の南部を流れる渡良瀬川となって、いずれも利根川に合流しています。

市の中心街は「蔵の街」と呼ばれ、巴波川の川面に影をおとして並ぶ蔵屋敷と白壁の町並みが当時のまま残っています。市の南部にはラムサール条約に登録された渡良瀬遊水地を有し、貴重な生物が生育しています。四季折々の彩りを見せる太平山、万葉集にもうたわれた三叢山などの観光スポットが点在し、毎年多くの観光客が訪れています。私たち職員は、このような歴史と自然を守り、地域住民が安全安心に暮らせるまちづくりを目標にして、消防団及び自主防災組織等との連携を図りながら業務に励んでいます。



栃木市マスコットキャラクター
とち介



栃木県栃木市の位置図

消 防 の あ ゆ み

- 昭和14年 4月 警防団令が公布され栃木市警防団が結成された
- 昭和19年 9月 常備消防部設置 消防部員以下15名
消防ポンプ自動車2台
- 昭和22年12月 消防組織法公布
- 昭和24年 8月 栃木市消防本部発足
- 昭和25年 7月 水そう付消防ポンプ自動車(2,000ℓ)1台を消防本部に配備する
- 昭和28年 7月 栃木市消防署発足
消防職員26名、消防ポンプ自動車1台、水そう付消防ポンプ自動車(2,000ℓ)
1台、消防ポンプ三輪自動車1台、救急自動車1台
- 昭和29年 栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎改築
昭和29、30年度の2ヶ年度継続事業により庁舎を増改築
小型動力ポンプ付積載車を栃木市消防署に配備する
- 昭和32年 消防用陸上無線電話機
- 昭和34年12月 (中短波)基地局(国消F-2型)1基
移動局(国消M-2型)1基、
携帯用(国消CM-2型)1台購入
指揮連絡車を栃木市消防署に配備する
- 昭和35年 4月 消防ポンプ自動車を栃木市消防署に配備する
- 昭和35年11月 救急車(2B型)を栃木市消防署に配備する
- 昭和36年 3月 消防用陸上無線電話機(中短波)
- 昭和36年12月 移動局(国消M-2型)1基を消防ポンプ自動車に装備する
- 昭和37年 4月 共電式構内電話交換機(15回線)を栃木市消防本部・栃木市消防署に設置する
- 昭和39年 2月 水そう付消防ポンプ自動車(2,000ℓ)を栃木市消防署に配備する
(水そう付消防ポンプ自動車2台保有)
- 昭和39年 5月 消防用陸上無線電話機
(中短波)移動局(国消M-2型)1基を救急車に装備する
- 昭和41年 8月 広報車を栃木市消防署に配備する
- 昭和41年11月 消防ポンプ自動車(火災保険号)が『社団法人日本損害保険協会』より寄贈、
栃木市消防署に配備する
- 昭和42年 9月 栃木市に消火栓が設置される
- 昭和42年10月 超短波無線電話機 基地局1基、移動局5基、携帯局1基を配備、中短波無線機
の更新を図る
- 昭和43年 5月 救急自動車が、『栃木青年会議所』より寄贈、栃木市消防署に配備する
(救急車2台保有)
- 昭和43年11月 救命索発射銃1挺を栃木市消防署に配備する
- 昭和44年 6月 新消防庁舎(RC造 3階建 延1,313.44㎡)を平柳町1丁目34番5号に起工

- 昭和45年 5月 栃木市平柳町1丁目34番5号に消防庁舎竣工移転
一斉指令装置操作台（FD-301型）を設置する
- 昭和45年10月 消防ポンプ自動車『BD-I型（ウインチ付き）』を栃木市消防署に配備する
- 昭和46年 1月 化学消防ポンプ自動車（Ⅲ型）を栃木市消防署に配備する
- 昭和46年 4月 栃木市、藤岡町、大平町、都賀町、西方村の1市3町1村により、栃木地区広域
消防組合を発足
栃木地区広域消防組合消防本部、栃木消防署設置
（職員）定数130名、実員67名
（装備）化学車1台、小型動力ポンプ付積載車1台、ポンプ車1台、水そう付消防
ポンプ自動車3台（内予備車1）、連絡車1台、救急車2台、広報車1台、小型動
力ポンプ1台
栃木消防署藤岡分署開設
- 昭和46年 7月 救急自動車（2B型）を栃木消防署藤岡分署に配備する
- 昭和46年10月 栃木消防署藤岡分署庁舎増築竣工
- 昭和46年12月 自動二輪（ホンダCB350E）が栃木ロータリークラブより寄贈、赤バイと命
名し栃木消防署に配備する
- 昭和47年 3月 はしご隊員養成のため職員8名を横浜市消防局に派遣する
- 昭和47年 3月 はしご付消防ポンプ自動車（32m級）を栃木消防署に配備する
- 昭和47年 3月 救命索発射銃（M-3）1挺を栃木消防署に配備する
- 昭和47年 4月 栃木消防署大平分署庁舎竣工
（職員）9名、（装備）化学消防ポンプ自動車（Ⅱ型）、救急車（2B型）
- 昭和47年 4月 栃木消防署都賀分遣所竣工
（職員）8名、（装備）消防ポンプ自動車、救急車（2B型）
- 昭和47年 4月 栃木消防署西方分遣所竣工
（職員）8名、（装備）消防ポンプ自動車、救急車（2B型）
- 昭和47年 5月 連絡車を栃木消防署藤岡、大平分署及び都賀、西方分遣所に配備する
- 昭和47年10月 東北自動車道開通
- 昭和47年11月 東北自動車道消防相互応援協定を締結する
- 昭和47年12月 救急自動車（3B型）が『日本道路公団』より寄贈、栃木消防署に配備する
- 昭和47年12月 消防ポンプ自動車（BD-I型）を栃木消防署藤岡分署に配備する
- 昭和48年 2月 消防ポンプ自動車（BD-I型）を栃木消防署大平分署に配備する
- 昭和48年 5月 連絡車を消防本部、総務課に配備する
- 昭和48年 5月 救急自動車（2B型）を栃木消防署に配備する
- 昭和49年 2月 指揮車を栃木消防署に配備する
- 昭和49年10月 栃木地区・埼玉県加須地区消防組合の消防応援協定を締結する
『北川辺町・藤岡町』
- 昭和49年12月 水そう付消防ポンプ自動車（I-B型）を栃木消防署都賀分遣所に配備する
- 昭和51年 3月 栃木地区広域消防組合を解散

- 昭和51年 4月 栃木地区広域行政事務組合設立（複合化）
 栃木地区広域行政事務組合消防本部
 栃木地区広域行政事務組合栃木消防署 } 設置
- 昭和51年 7月 栃木市会場で栃木県・栃木市総合防災訓練が開催される
- 昭和51年10月 連絡車が『大川千里氏』より寄贈、消防本部警防課に配備する
- 昭和52年 2月 消防ポンプ自動車（CD-2型）を栃木消防署に配備する
- 昭和53年 3月 栃木消防署藤岡分署新庁舎竣工
- 昭和53年 7月 査察広報車を消防本部予防課に配備する
- 昭和54年 8月 指揮連絡車を栃木消防署警防課に配備する
- 昭和54年 8月 連絡車を栃木消防署大平分署、西方分遣所に配備する（更新）
- 昭和55年 4月 はしご付消防ポンプ自動車のオーバーホールを実施する
- 昭和55年 4月 栃木地区・小山市と特殊災害相互応援協定を締結する
- 昭和55年 5月 連絡車を消防本部予防課に配備する
- 昭和55年 9月 連絡車を栃木消防署藤岡分署、都賀分遣所に配備する（更新）
- 昭和55年10月 栃木県救急医療情報データ通信システム端末機を設置する
- 昭和55年12月 救命索発射銃（M-3）1挺を栃木消防署に配備する
- 昭和56年 3月 救急自動車（2B型）が『社団法人日本損害保険協会』より寄贈、栃木消防署に配備する
- 昭和56年 3月 救助工作車（II型）を栃木消防署に配備する
- 昭和56年 5月 栃木県内の市及び町並びに一部事務組合の相互間において特殊災害消防相互応援協定を締結（4市1町10組合協定）する
- 昭和56年10月 栃木県防災行政無線電話、無線機及び電話機を設置する
 （局番48 番号616）
- 昭和57年 1月 水そう付消防ポンプ自動車（II型）を栃木消防署に配備する
- 昭和57年 4月 救急自動車（2B型）を栃木消防署藤岡分署に配備する（更新）
- 昭和57年 7月 救命索発射銃（MS-30型）1挺を栃木消防署に配備する
- 昭和57年 9月 水そう付消防ポンプ自動車（火災保険号）が『社団法人日本損害保険協会』より寄贈、栃木消防署に配備する
- 昭和58年 2月 救急自動車（2B型）を栃木消防署に配備する（更新）
- 昭和58年11月 消防自動車（指揮連絡車）を栃木消防署に配備する（更新）
- 昭和59年 2月 救急自動車（2B型）を栃木消防署大平分署に配備する（更新）
- 昭和59年 3月 救助訓練用人形1体が『財団法人自治総合センター』より寄贈、栃木消防署に配備する
- 昭和59年11月 救急自動車（2B型）を栃木消防署都賀分遣所、西方分遣所に配備する（更新）
- 昭和59年11月 NTT自動応答装置10回線設備テレホンサービス開始する
- 昭和59年12月 水そう付消防ポンプ自動車（II型）を栃木消防署藤岡分署に配備する（更新）
- 昭和59年12月 消防ポンプ自動車（CD-I型）を栃木消防署大平分署に配備する（更新）
- 昭和60年 9月 救急自動車（2B型）を栃木消防署に配備する（更新）

- 昭和60年10月 NTT自動応答装置5回線増設15回線の業務を開始する
- 昭和60年10月 消防ポンプ自動車（CD-I型）を栃木消防署都賀分遣所に配備する（更新）
- 昭和60年10月 栃木消防署大平分署庁舎改修工事竣工
- 昭和60年10月 栃木消防署都賀分遣所庁舎前舗装工事竣工
- 昭和61年 2月 消防ポンプ自動車（CD-I型）を栃木消防署西方分遣所に配備する（更新）
- 昭和61年 2月 無線サイレン吹鳴装置（発信機）を通信室に設置し、大宮・国府・皆川・寺尾・吹上各出張所5カ所にサイレン、受信機を設置する
- 昭和61年10月 消防ポンプ自動車（CD-I型）を栃木消防署藤岡分署に配備する（更新）
- 昭和61年10月 栃木消防署都賀分遣所庁舎改修工事竣工
- 昭和61年11月 化学消防ポンプ自動車（I型）を栃木消防署大平分署に配備する（更新）
- 昭和61年12月 化学消防ポンプ自動車（II型）を栃木消防署に配備する（更新）
- 昭和62年 3月 小型動力ポンプ付積載車を栃木消防署に配備する
- 昭和62年10月 栃木消防署西方分遣所庁舎改修工事竣工
- 平成 1年 2月 消防緊急情報システム（II型）を栃木消防署に設置する（更新）
- 平成 1年 4月 栃木地区・館林地区、消防相互応援協定『板倉町・藤岡町全域』を締結する
- 平成 1年10月 広報車が『栃木地区危険物保安協会』より寄贈、消防本部予防課に配備する
- 平成 2年 1月 水そう付消防ポンプ自動車（I-B型）を栃木消防署都賀分遣所に配備する（更新）
- 平成 2年11月 消防用救急波無線電話機（基地局1局、移動局7局）を栃木消防署に導入配備する
- 平成 2年11月 広報車を栃木消防署及び栃木消防署大平分署に配備する（更新）
- 平成 2年 4月 栃木地区・石橋地区、消防相互応援協定『栃木市・都賀町・西方町・壬生町・国分寺町の境界付近』を締結する
- 平成 2年 9月 栃木県・栃木市総合防災訓練（栃木市総合運動公園）
- 平成 3年 7月 広報車を栃木消防署藤岡分署、都賀、西方分遣所に配備する（更新）
- 平成 4年 2月 救急自動車（2B型）が『日本工業会』より寄贈、栃木消防署に配備する（更新）
- 平成 4年 3月 消防ポンプ自動車（CD-I型）を栃木消防署に配備する（更新）
- 平成 4年 8月 定数条例の一部改正消防職員定数150名となる
- 平成 5年 3月 はしご付消防自動車（35m級）を栃木消防署に配備する（更新）
- 平成 5年 8月 車載兼携帯電話機『アナログ式・ショルダーホーン』を各救急自動車に（7機）配備する
- 平成 6年 1月 救急自動車（2B型）を栃木消防署藤岡分署及び大平分署に配備する（更新）
- 平成 6年 2月 救急自動車（2B型）を栃木消防署に配備する（更新）
- 平成 6年 8月 栃木地区・鹿沼地区の消防相互応援協定を締結する
- 平成 6年11月 救急自動車（高規格）を栃木消防署に配備する
- 平成 7年11月 救急自動車（2B型）を栃木消防署都賀、西方分遣所に配備する（更新）
- 平成 7年11月 庁用車（普通乗用車）を消防本部に配備する

- 平成 8年 7月 災害時における市町村相互応援に関する協定を締結する
- 平成 8年10月 都賀、西方分遣所を分署に改める
- 平成 9年 3月 救助工作車（Ⅱ型）を栃木消防署に配備する（更新）
- 平成 9年 3月 指令車を栃木消防署に配備する
- 平成10年 1月 水そう付消防ポンプ自動車（Ⅱ型）を栃木消防署に配備する（更新）
- 平成10年 1月 救急自動車（高規格）を栃木消防署大平分署に配備する
- 平成10年 1月 心電図伝送装置を2台の高規格救急自動車に積載、受信装置を2病院に設置する
- 平成10年11月 消防ポンプ自動車（CD-I型）を栃木消防署大平分署に配備する（更新）
- 平成11年 1月 水そう付消防ポンプ自動車（I-B型）を栃木消防署藤岡分署に配備する（更新）
- 平成11年 8月 訓練用敷地購入（1,057㎡）
- 平成11年10月 広報車が『栃木地区危険物保安協会』より寄贈、消防本部予防課に配備する
- 平成11年11月 栃木消防署藤岡分署庁舎改修工事
- 平成11年12月 消防ポンプ自動車（CD-I型）を栃木消防署都賀分署に配備する（更新）
- 平成12年 1月 水そう付消防ポンプ自動車（I-A型）を栃木消防署西方分署に配備する
- 平成12年 7月 北関東自動車道開通（宇都宮上三川IC～栃木都賀JCT）
- 平成12年10月 栃木消防署大平分署庁舎改修工事
- 平成12年11月 栃木消防署西方分署庁舎改修工事
- 平成12年12月 栃木消防署都賀分署庁舎改修工事
- 平成13年 7月 消防本部敷地購入（1,725㎡）
- 平成13年10月 栃木消防署防水工事
- 平成14年 4月 定数条例の一部改正、平成27年3月迄、消防職員定数170名となる
- 平成14年 9月 消防本部移転
- 平成15年 7月 広報車を栃木消防署に配備する
- 平成15年12月 救急自動車（高規格）を栃木消防署に配備する（更新）
- 平成15年12月 救急自動車（高規格）を栃木消防署藤岡分署に配備する（更新）
- 平成16年 3月 栃木消防署庁舎耐震補強工事
- 平成16年10月 新潟県中越地震による被災地救援のため栃木県緊急消防援助隊として救急隊、支援隊5名を派遣する
- 平成17年 2月 高機能消防指令センター総合整備事業（Ⅱ型）を栃木消防署に設置する（更新）
- 平成17年 9月 栃木県・栃木市総合防災訓練（栃木市総合運動公園）
- 平成18年 3月 救急自動車（高規格）を栃木消防署都賀分署に配備する
- 平成18年 6月 栃木消防署訓練塔竣工
- 平成18年 9月 栃木消防署庁舎耐震補強工事（望楼撤去）
- 平成19年 1月 救急自動車（高規格）を栃木消防署に配備する
- 平成20年 1月 救急自動車（高規格）を栃木消防署西方分署に配備する
- 平成20年 1月 化学消防ポンプ自動車（Ⅱ型）を栃木消防署に配備する（更新）

- 平成20年 3月 広報車を栃木消防署藤岡分署に配備する（更新）
- 平成20年10月 査察広報車を消防本部予防課に配備する（更新）
- 平成20年10月 広報車（軽ワゴン）が『栃木地区防火管理者協会』より寄贈、消防本部予防課に配備する
- 平成21年 2月 救急自動車（高規格）を栃木消防署大平分署に配備する（更新）
- 平成21年 2月 消防ポンプ自動車（CD-I型）を栃木消防署藤岡分署に配備する（更新）
- 平成21年10月 物資搬送車が『栃木地区危険物保安協会』から寄贈、消防本部予防課に配備する
- 平成21年10月 広報車を栃木消防署大平分署に配備する（更新）
- 平成22年 2月 消防ポンプ自動車（CD-I型）を栃木消防署西方分署に配備する（更新）
- 平成22年 3月 構成市町が1市4町から合併により1市1町となる（栃木市、西方町）
- 平成22年11月 化学消防ポンプ自動車（I型）を栃木消防署大平分署に配備する（更新）
- 平成22年11月 救急自動車（高規格）を栃木消防署に配備する（更新）
- 平成23年 3月 東日本大震災による被災地救援のため、栃木県緊急消防援助隊として消火隊、支援隊38名を岩手県に派遣する
- 平成23年 3月 東日本大震災による被災地救援のため、栃木県緊急消防援助隊として救急隊、支援隊20名を福島県に派遣する
- 平成23年 8月 広報車を栃木消防署都賀分署に配備する（更新）
- 平成23年10月 構成市町の栃木市と西方町が合併し栃木市となり、栃木市消防本部になる
栃木市消防本部及び栃木市消防署発足
- 平成24年 9月 広報車（ワゴン車）を栃木市消防署に配備する（更新）
- 平成24年 9月 広報車を栃木市消防署西方分署に配備する（更新）
- 平成24年12月 救急自動車（高規格）を栃木市消防署に配備する（更新）
- 平成24年10月 タブレット端末を使用したワイヤレス12誘導心電図伝送システムを栃木市消防署救急自動車に積載し、運用を開始する
- 平成25年 3月 災害支援車を栃木市消防署に配備する（更新）
- 平成25年 4月 定数条例の一部改正、消防職員定数195名となる
- 平成25年 8月 WiMAX及び3Gを活用した救急搬送通信システムの12誘導心電図を大平分署救急自動車に積載し、運用を開始する
- 平成25年10月 消防ポンプ自動車（CD-1型）を栃木市消防署に配備する（更新）
- 平成25年12月 救急自動車（高規格）を栃木市消防署藤岡分署に配備する（更新）
- 平成26年 3月 水そう付消防ポンプ自動車（I-B型）を栃木市消防署都賀分署に配備する（更新）
- 平成26年 3月 岩舟分署開設に伴う指令センター改修
- 平成26年 4月 栃木市・佐野市消防相互応援協定を締結する
- 平成26年 4月 栃木市と岩舟町が合併し、新たに岩舟町を管轄する
栃木市消防署岩舟分署開署 消防団事務が栃木市消防本部に移管される
- 平成26年11月 救急自動車（高規格）を栃木市消防署に配備する（更新）
- 平成26年12月 藤岡分署車庫改修工事

- 平成27年 2月 非常用発電機を栃木市消防署に配備する（更新）
- 平成27年 3月 栃木市消防本部消防力適正配置調査完了
- 平成27年 3月 消防救急デジタル無線晃石山基地局竣工（活動波整備）
- 平成27年 3月 消防救急無線デジタル化に伴う指令システム改修
- 平成27年 3月 栃木市消防団本部車を栃木市消防本部に配備する
- 平成27年 6月 広報車（消防団本部車）が「中村和男氏」より寄贈、消防本部消防総務課に配備する
- 平成27年12月 指揮車を栃木市消防署に配備する
- 平成27年12月 救急自動車（高規格）を栃木市消防署岩舟分署に配備する（更新）
- 平成28年 1月 消防ポンプ自動車（CD-1型）を栃木市消防署岩舟分署に配備する
- 平成28年 3月 非常用発電機を大平分署に配備する
- 平成28年 7月 水上バイクを藤岡分署に配備する
- 平成28年 7月 ボートトレーラーを大平分署に配備する
- 平成28年10月 緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練を実施する
- 平成28年10月 藤岡分署救命ボート格納庫竣工
- 平成28年11月 はしご付消防自動車（35m級）を栃木市消防署に配備する（更新）
- 平成29年 3月 栃木市消防署車庫増築工事竣工
- 平成29年 3月 非常用発電機を西方分署に配備する
- 平成29年10月 非常用発電機を藤岡分署に配備する
- 平成29年12月 救急自動車（高規格）を栃木市消防署都賀分署に配備する（更新）
- 平成29年12月 栃木市消防庁舎整備基本構想策定
- 平成30年 3月 救助工作車（Ⅲ型）を栃木市消防署に配備する（更新）
- 平成30年 3月 高機能消防指令センター通信制御系システム更新
- 平成30年 4月 定数条例の一部改正、消防職員定数204名となる
- 平成30年12月 救急自動車（高規格）を栃木市消防署西方分署に配備する（更新）
- 平成31年 4月 栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎整備基本計画策定
- 令和 1年11月 救急自動車（高規格）を栃木市消防署大平分署に配備する（更新）
- 令和 1年12月 広報車（消防団本部車）が「日本消防協会」より寄贈、消防本部消防総務課に配備する
- 令和 2年 1月 栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎整備用地購入
- 令和 2年 2月 広報車（ワゴン車）を消防本部予防課に配備する（更新）
- 令和 2年 3月 栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎基本設計策定
- 令和 2年 3月 広報車（ワゴン車）を栃木市消防署に配備する（更新）
- 令和 2年11月 救急自動車（高規格）を栃木市消防署に配備する（更新）
- 令和 3年 3月 水そう付消防ポンプ自動車（I-B型）を栃木市消防署に配備する（更新）
- 令和 3年 3月 栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎基本実施設計策定

消防総務課関係

面積・世帯数・人口・人口密度

令和3年3月31日現在

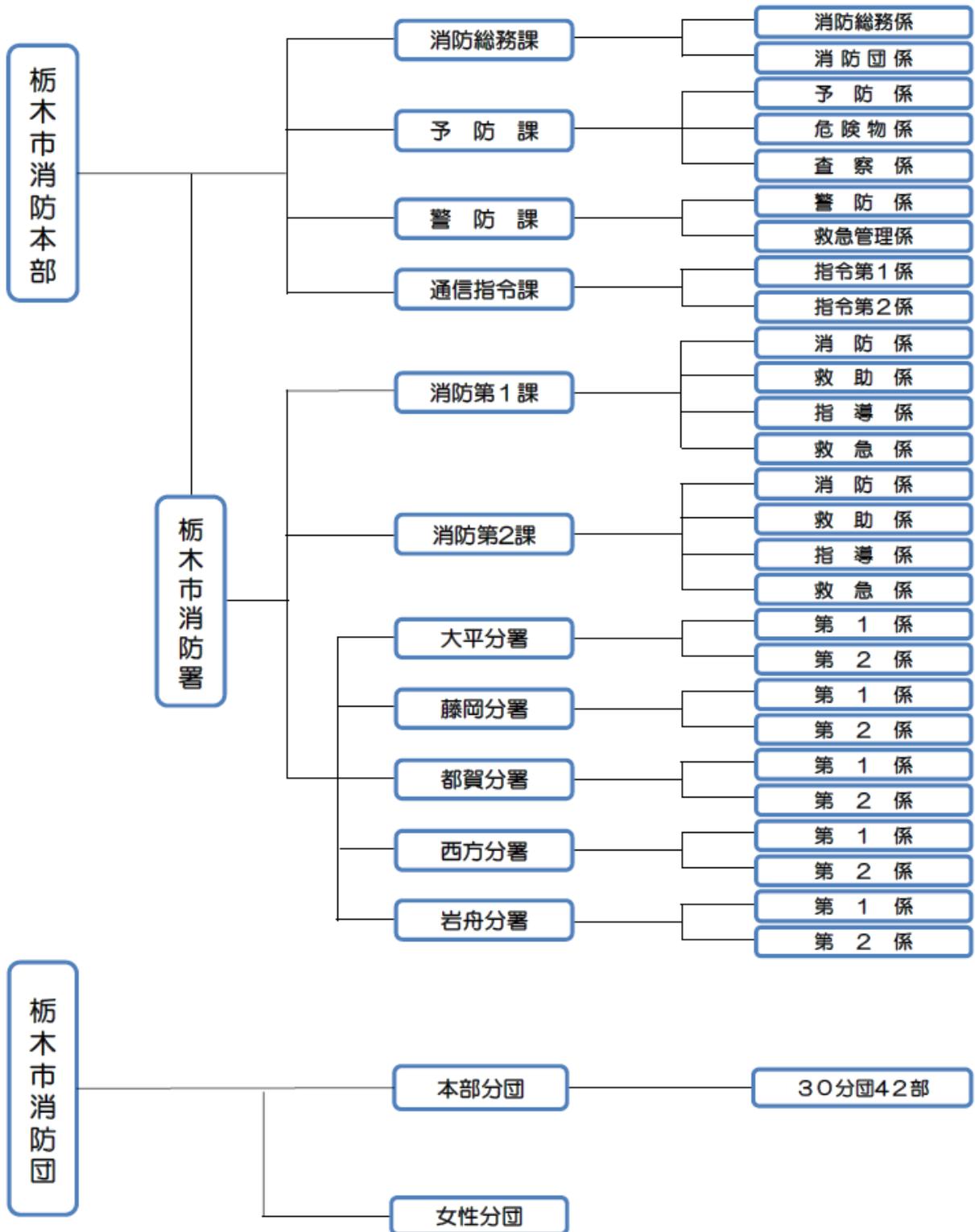
区分 管内	面積 (k m ²)	世帯数 (世帯)	人口 (人)	人口密度 (人/k m ²)	国勢調査人口 27年10月(人)
栃木市	331.5	66,185	157,929	476.4	159,211

管内人口の推移

種別 年別	世帯数 (世帯)	人口 (人)	人口密度(人/k m ²)
平成24年	52,935	147,468	511.2
平成25年	54,334	146,667	514.6
平成26年	61,458	164,180	495.2
平成27年	62,460	163,765	494.0
平成28年	63,352	163,170	492.2
平成29年	64,317	162,520	490.2
平成30年	65,068	161,836	488.1
令和元年 (平成31年)	65,620	160,775	484.9
令和2年	65,764	159,295	480.5
令和3年	66,185	157,929	476.4
消防吏員1人に対して (令和2年)	352.0	840.0	

消防組織

令和3年4月1日現在



消防職員の定数及び実員

令和3年4月1日現在(人)

階級 区分	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	計
定数	階級別定員なし								204
実員	1	9	26	40	27	27	58	4	192

消防職員配置状況

令和3年4月1日現在(人)

階級別 本部署	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	計	摘要
消防本部	消防長	1							1	
	次長		1						1	
	消防総務課		1						1	
	消防総務係			2	1	1	1		6	
	消防団係		1	1	1			4	7	その他の職員(栃木市役所より派遣)
	県消防防災課派遣					1			1	
	予防課		1						1	
	予防係			2	1	1	1		5	
	危険物係			1	1		1		3	
	査察係			1				1	2	
	警防課		1						1	
	警防係			1	1				2	
	救急管理係				1	1			2	
	通信指令課		1	1					2	
	指令第1係			1	1	2	1		5	
指令第2係			1	1	1	1	1	5		
計	1	6	11	8	7	5	3	4	45	
消防署	署長		1						1	
	副署長		2						2	消防第1課長兼務、消防第2課長兼務
	消防第1課		(1)	1					1(1)	
	消防係			1	1		1	4	7	
	救助係				3	1		3	7	
	指導係				3			3	6	
	救急係				2		2	3	7	
	消防第2課		(1)	1					1(1)	
	消防係			1	1	1	1	3	7	
	救助係				3	1		3	7	
	指導係			1	1	1	1	2	6	
	救急係				2		2	3	7	
	大平分署			2	4	3	4	6	19	
	藤岡分署			2	3	6	1	5	17	
	都賀分署			2	2	3	2	6	15	
西方分署			2	2	2	5	4	15		
岩舟分署			2	5	2	2	6	17		
計		3	15	32	20	21	51	142		
研修職員							5	5	県消防学校入校(消防総務課付)	
合計	1	9	26	40	27	26	54	4	192	

() 兼任者数 [内数]

消防職員年齢

令和3年4月1日現在（人）

階 級 年 齢	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	その他 の職員	計
18歳									
19歳							5(1)		5(1)
20歳							1		1
21歳							3		3
22歳							4		4
23歳							6		6
24歳							5		5
25歳							9		9
26歳						3	8(1)		11(1)
27歳						1	2		3
28歳						1	2		3
29歳						5(2)	6		11(2)
30歳						4	6	1	11
31歳					2	3	1	1	7
32歳						4			4
33歳					1	4		1	6
34歳					4	2			6
35歳				2	7				9
36歳				1	5			1	7
37歳					5				5
38歳				2	2				4
39歳				2	1				3
40歳				3				1	4
41歳				5					5
42歳				4					4
43歳				3					3
44歳				6					6
45歳			2	3					5
46歳			5						5
47歳			6	5					11
48歳			3	2					5
49歳			2	2					4
50歳			2						2
51歳			3						3
52歳			3						3
53歳		2							2
54歳		1							1
55歳		1							1
56歳		3							3
57歳		1							1
58歳		1							1
59歳	1								1
60歳以上									
計	1	9	26	40	27	27(2)	58(2)	4	192(4)
平均年齢	59	54.4	47.0	42.3	35.5	30.3	25.0	32.5	35.8

()女性職員[内数]

消防職員勤続年数

令和3年4月1日現在(人)

階級 勤続年数	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	計
1年未満							5	2	7
1年							8(1)	1	9(1)
2年							7	1	8
3年							5	2	7
4年							2		2
5年							6		6
6年							12(1)		12(1)
7年							13		13
8年							13(1)		13(1)
9年							8(1)		8(1)
10年							6		6
11年					6				6
12年					4				4
13年					5				5
14年					5				5
15年					6				6
16年				3	1				4
17年				6					6
18年				5					5
19年				3					3
20年				5					5
21年				4					4
22年				2					2
23年				1					1
24年				4					4
25年			2	4					6
26年			1	3					4
27年			6						6
28年			5						5
29年			3						3
30年			4						4
31年									0
32年			2						2
33年		2	1						3
34年			2						2
35年		2							2
36年		1							1
37年		1							1
38年		2							2
39年	1	1							2
40年以上									0
計	1	9	26	40	27	27(2)	58(2)	4	192(4)
平均勤続年数	39.0	33.3	27.0	20.9	14.0	5.3	5.4	0.8	14.4

()女性職員[内数]

消防庁舎所在地及び構造等

令和3年4月1日現在 (㎡)

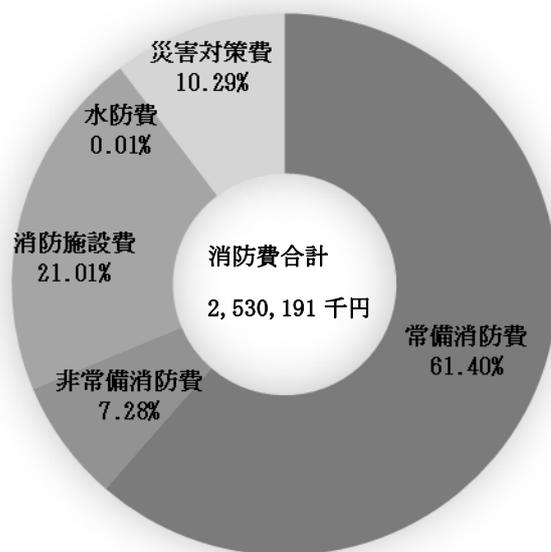
区分	所在地	敷地面積	構造	1階床面積	2階床面積	3階床面積	延床面積
消防本部	栃木市平柳町 1-34-5	1,725	鉄骨造陸屋根3階建	467	437	22	926
栃木市消防署	栃木市平柳町 1-34-5	4,970	鉄筋コンクリート造 3階建	641	330	315	1,286
大平分署	栃木市大平町 蔵井 2001-2	1,309	鉄筋コンクリート造 2階建	228	65		293
藤岡分署	栃木市藤岡町 藤岡 81-2	1,312	鉄筋コンクリート造 2階建	266	104		370
都賀分署	栃木市都賀町 大柿 1529	1,286	鉄筋コンクリート造 2階建	225	65		290
西方分署	栃木市西方町 金井 293	1,371	鉄筋コンクリート造 2階建	226	63		289
岩舟分署	栃木市岩舟町 静 5133-1	3,320	鉄骨造2階建	507	272		779

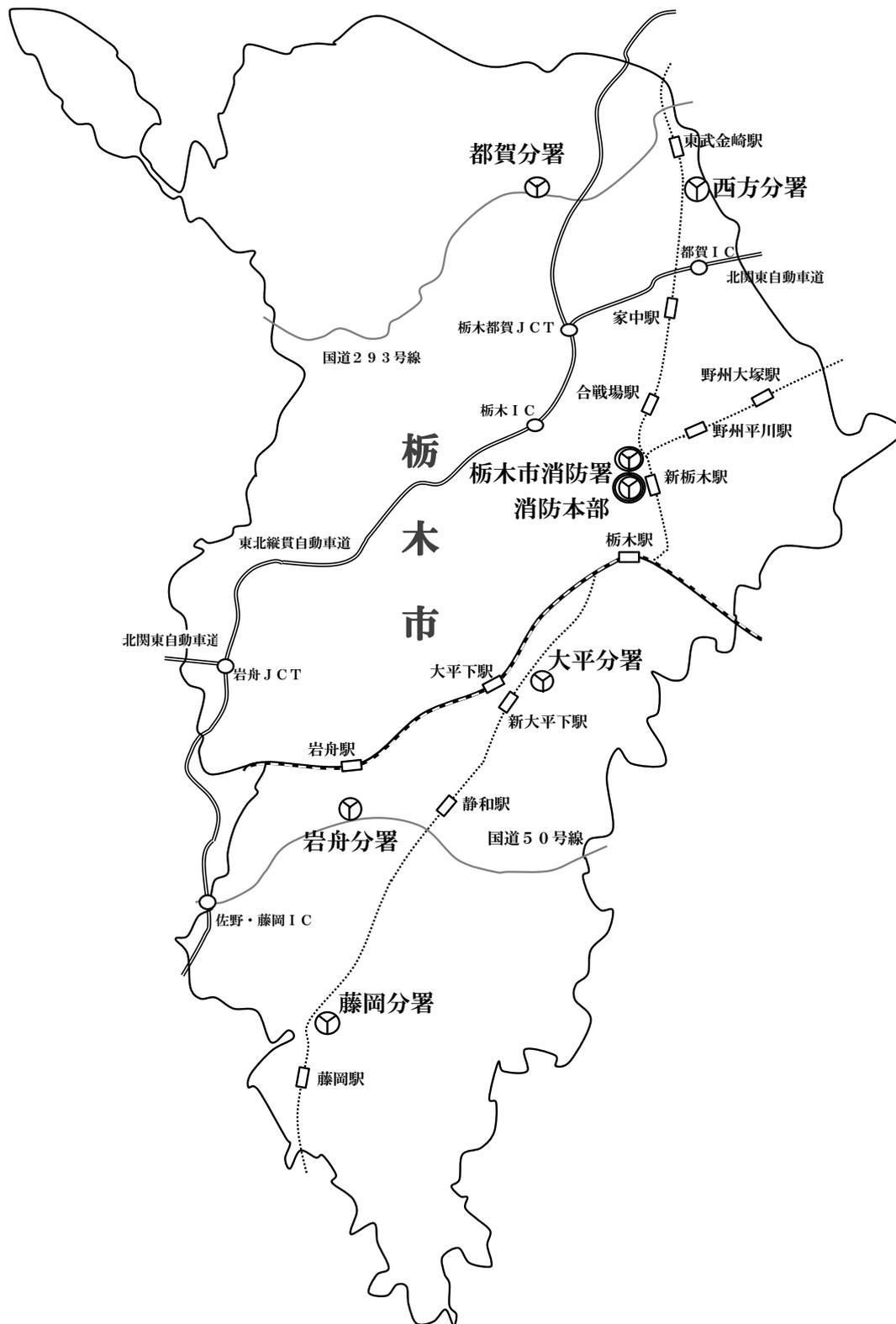
栃木市の予算と消防予算（令和3年度当初予算）

区分 年度	一般会計予算（千円）	消防予算（千円）	一般会計比率（%）
令和3年度	65,130,000	2,530,191	3.9

令和3年度消防予算（内訳）

項目	予算額（千円）
1. 常備消防費	1,553,546
2. 非常備消防費	184,280
3. 消防施設費	531,699
4. 水防費	193
5. 災害対策費	260,473
消防費合計	2,530,191





職員資格取得状況

令和3年4月1日現在（人）

資 格		取得者数	資 格		取得者数	
自動車運転免許	大型	第1種	139	消防設備点検資格者	第1種	2
		第2種	0		第2種	1
	中型	第1種	66	予防技術資格者	防火査察	40
		第2種	17		消防用設備	13
	準中型		9		危険物	16
	普通	第1種	134	小型船舶操縦者（1級、2級、特殊 計）		66
第2種		7	衛生管理者		11	
危険物取扱者	甲種		2	救急救命士		57
	乙種	1種	6	陸上特殊無線技士	第1級	11
		2種	8		第2級	168
		3種	7	高圧ガス製造保安責任者		4
		4種	43	特定化学物質等作業主任者		8
		5種	8	酸素欠乏作業主任者		59
		6種	8	電気工事士		8
	丙種		6	高所作業車		9
消防設備士	甲種	1種	1	アーク溶接技能講習		14
		4種	0	玉掛技能講習		54
	乙種	4種	2	小型移動式クレーン特別講習		47
		6種	7	ガス溶接技能講習		25
		7種	1	潜水士		64

職員教育実施状況

令和2年度実績（人）

栃木県消防学校	初任教育		8	
	専科教育	救急科		8
		救助科		2
		特殊災害科		2
		警防科		2
		火災調査科		3
	幹部教育	初級幹部科		2
		上級幹部科		2
消防大学校	専科教育	予防科	1	
救急救命東京研修所		救急救命士養成研修	1	

予防課関係

月別火災発生状況

令和2年中(件)

月別 区分	件数	火災種別				焼損棟数				り災世帯数			り災人員	死傷者		焼損面積			損害額(千円)					
		建物	林野	車両	その他	全焼	半焼	部分焼	ぼや	全損	半損	小損		建物(m ²)		林野(a)	建物	林野	車両	その他	爆発	合計		
														床面積	表面積									
1月	3	3				3		1	1	2			6	1		300	3		10,567		80	5		10,652
2月	5	1		2	2	2		1			1	2			30	53		2,765		1,392			4,157	
3月	10	4			6	3			2	2		1	8	2		385			60,547			6		60,553
4月	6	3	1	2		1	1	2		2		2	3	1	1	128	7	27	4,521		950			5,471
5月	2				2																			0
6月	3				3																277			277
7月																								0
8月	2	2				1			1			1	3			20	1		397					397
9月	4	4				5	1	1	2	1		2	8		1	237	13		18,029					18,029
10月	1	1							1															0
11月	4	1		1	2				1										30,544		45	12		30,601
12月	6	3		1	2	3		2	1	1		2	8			177	38		9,734		368			10,102
計	46	22	1	6	17	18	2	7	9	8	0	9	38	4	2	1,277	115	27	137,104	0	2,835	300	0	140,239
栃木地域	13	9		4		8	1	4	3	4		6	21	3	1	590	95		67,611		2,137	12		69,760
大平地域	10	6			4	2	1		4	2			6	1		312			57,046			144		57,190
藤岡地域	14	4	1	1	8	5		1	2	2		1	5			295	6	27	8,623		680	11		9,314
都賀地域	4	1			3	2		1				1	6			60	7		3,419			133		3,552
西方地域																								0
岩舟地域	5	2		1	2	1		1				1		1		20	7		405		18			423

原因別火災件数

令和2年中(件)

原因・損害	地域別						計
	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	
たばこ	1						1
こんろ	2						2
焼却炉			1				1
ストーブ							0
排気管			1			1	2
電気機器		1					1
電気装置	1						1
配線器具	1						1
マッチ・ライター			1				1
たき火		3	3	2			8
溶接機・溶断機		1					1
衝突の火花	1						1
火入れ			2			1	3
放火	1						1
放火疑い	1	1	1	1			4
その他	4	3	2	1		2	12
不明・調査中	1	1	3			1	6
計	13	10	14	4		5	46
前年計	28	14	10	7	4	15	78
本年損害額(千円)	69,760	57,190	9,314	3,552		423	140,239
前年損害額(千円)	132,963	2,741,237	42,958	49,037	263,280	55,462	3,284,937

過去5年間の地域別火災件数

(件)

年別	地域別						計
	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	
平成28年	22	11	10	7	6	7	63
平成29年	26	17	10	5	1	16	75
平成30年	19	18	5	5	2	7	56
令和元年 (平成31年)	28	14	10	7	4	15	78
令和2年	13	10	14	4	0	5	46

消防同意処理状況

(150㎡以上)

令和2年中(件)

年 別		項 別	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年 (平成31年)	令和2年
1	イ	劇場等					
	ロ	公会堂等			2	2	1
2	イ	キャバレー等					
	ロ	遊技場等	3				
	ハ	性風俗施設					
	ニ	カラオケボックス等					
3	イ	料理店等					
	ロ	飲食店	3		4	4	1
4		物品販売店舗等	5	10	8	6	8
5	イ	旅館・ホテル等					
	ロ	共同住宅	12	11	9	20	6
6	イ	病院等	2	3	2	5	2
	ロ	老人短期入所施設等		6	1	2	5
	ハ	老人デイサービスセンター等	13	8	8	4	4
	ニ	幼稚園等	2	2			
7		学校	1	4	2		1
8		図書館等		1		2	
9	イ	特殊浴場					
	ロ	公衆浴場		2			
10		停車場等					
11		神社・寺院等		3	3	1	
12	イ	工場・作業場	13	15	20	9	13
	ロ	スタジオ					
13	イ	駐車場等	1	1			
	ロ	航空機格納庫					
14		倉庫	7	10	19	16	11
15		事務所等	13	10	8	10	16
16	イ	特定複合用途	6	1	2	7	7
	ロ	非特定複合用途	2	1	2		1
17		文化財					
計			83	88	90	88	76

その他の消防 同意処理状況	住 宅	5	6	9	14	21
	そ の 他	78	83	40	104	110
計		83	89	49	118	131

防火対象物別立入検査実施状況

令和2年中(件)

項 別		地 域 別						計	
		栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域		
1	イ	劇場等		3				3	
	ロ	公会堂等		1	1		6	8	
2	イ	キャバレー等						0	
	ロ	遊技場等						0	
	ハ	性風俗施設						0	
	ニ	カラオケボックス等	2					2	
3	イ	料理店等						0	
	ロ	飲食店	21	6	2	2		31	
4		物品販売店舗等	33	15	1		4	9	62
5	イ	旅館・ホテル等		2			4	38	44
	ロ	共同住宅						2	2
6	イ	病院等		3			2	9	14
	ロ	老人短期入所施設等	5	3	3			1	12
	ハ	老人デイサービスセンター等	12	2		3	3	4	24
	ニ	幼稚園等	3						3
7		学校	1						1
8		図書館等							0
9	イ	特殊浴場							0
	ロ	公衆浴場							0
10		停車場等							0
11		神社・寺院等			3				3
12	イ	工場・作業場	2		34	5	14	2	57
	ロ	スタジオ							0
13	イ	駐車場等							0
	ロ	航空機格納庫							0
14		倉庫			7			2	9
15		事務所等	7		4	4		14	29
16	イ	特定複合用途	18	2		8	3		31
	ロ	非特定複合用途							0
17		文化財					2	8	10
計			104	37	55	22	32	95	345
一人暮らし高齢者宅防火診断									0
危険物施設(製造所等)			7	2					9

防火対象物別消防訓練実施状況

令和2年中(件)

項 別		地 域 別						計	
		栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域		
1	イ	劇場等	2	2				4	
	ロ	公会堂等	33(4)	10	6	7	5	12	73(4)
2	イ	キャバレー等							
	ロ	遊技場等	4					3	7
	ハ	性風俗施設							
	ニ	カラオケボックス等	3						3
3	イ	料理店等							
	ロ	飲食店	34(2)	6	6		2	5	53(2)
4		物品販売店舗等	71	23(4)	6		3	8	111(4)
5	イ	旅館・ホテル等	4(1)		2	2			8(1)
	ロ	共同住宅	1(1)						1(1)
6	イ	病院等	9(1)	9(1)		4	2	8	32(2)
	ロ	老人短期入所施設等	79(3)	12(2)	14	14	6	46(4)	171(9)
	ハ	老人デイサービスセンター等	73(11)	18(8)	7	5(1)	3(1)	10(4)	116(25)
	ニ	幼稚園等	10(4)	1	2	10(1)		3(1)	26(6)
7		学校	25(8)	9(1)	2	3(1)	3	2	44(10)
8		図書館等	1	1	2	2			6
9	イ	特殊浴場							
	ロ	公衆浴場							
10		停車場等							
11		神社・寺院等	1	1					2
12	イ	工場・作業場	15(1)	4	3	2	8(1)	6(1)	38(3)
	ロ	スタジオ							
13	イ	駐車場等							
	ロ	航空機格納庫							
14		倉庫		1					1
15		事務所等	19(6)	4	7(1)	10	4	7(3)	51(10)
16	イ	特定複合用途	59(7)	20(2)	3(1)	2	3	3(2)	90(12)
	ロ	非特定複合用途	4(1)						4(1)
17		文化財							
計			447(50)	121(18)	60(2)	61(3)	39(2)	113(15)	841(90)

※数値は消防訓練実施結果報告書を受理した総件数、()は総件数のうち職員が消防訓練に出向した件数

危険物製造所等施設数

令和3年4月1日現在

製造所等の別	合計	製造所	貯蔵所							取扱所			
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所
施設数	682	6	70	52	7	131	0	146	5	143	3	0	119

地域別危険物施設数

令和3年4月1日現在

地域別 施設区分		栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	計
		製造所	1	1	0	0	3	1
貯蔵所	屋内貯蔵所	29	13	10	5	6	7	70
	屋外タンク貯蔵所	21	8	0	3	13	7	52
	屋内タンク貯蔵所	2	1	1	2	0	1	7
	地下タンク貯蔵所	61	19	13	14	15	9	131
	簡易タンク貯蔵所	0	0	0	0	0	0	0
	移動タンク貯蔵所	62	24	14	7	14	25	146
	屋外貯蔵所	2	3	0	0	0	0	5
	小計	177	68	38	31	48	49	411
取扱所	給油取扱所	65	17	21	12	6	22	143
	第1種販売取扱所	3	0	0	0	0	0	3
	第2種販売取扱所	0	0	0	0	0	0	0
	一般取扱所	43	25	12	10	11	18	119
	小計	111	42	33	22	17	40	265
合計		289	111	71	53	68	90	682
事業所数		159	28	22	21	16	36	282

貯蔵取扱倍数別製造所等施設数

令和3年4月1日現在

製造所等別		倍数別	合計	5倍以下	5倍を超え10倍以下	10倍を超え50倍以下	50倍を超え100倍以下	100倍を超え150倍以下	150倍を超え200倍以下	200倍を超え1000倍以下
総計			682	289	133	147	51	25	9	28
製造所			6	2	1	1		2		
貯蔵所	屋内貯蔵所		70	41	17	8		1	2	1
	屋外タンク貯蔵所		52	7	11	20	12	2		
	屋内タンク貯蔵所		7	5	2					
	地下タンク貯蔵所		131	45	43	33	6	3		1
	簡易タンク貯蔵所		0							
	移動タンク貯蔵所		146	110	4	14	13	5		
	屋外貯蔵所		5	1	2	2				
	小計		411	209	79	77	31	11	2	2
取扱所	給油取扱所		143	29	13	42	17	11	7	24
	第1種販売取扱所		3	3						
	第2種販売取扱所		0							
	一般取扱所		119	46	40	27	3	1		2
	小計		265	78	53	69	20	12	7	26

警防課関係

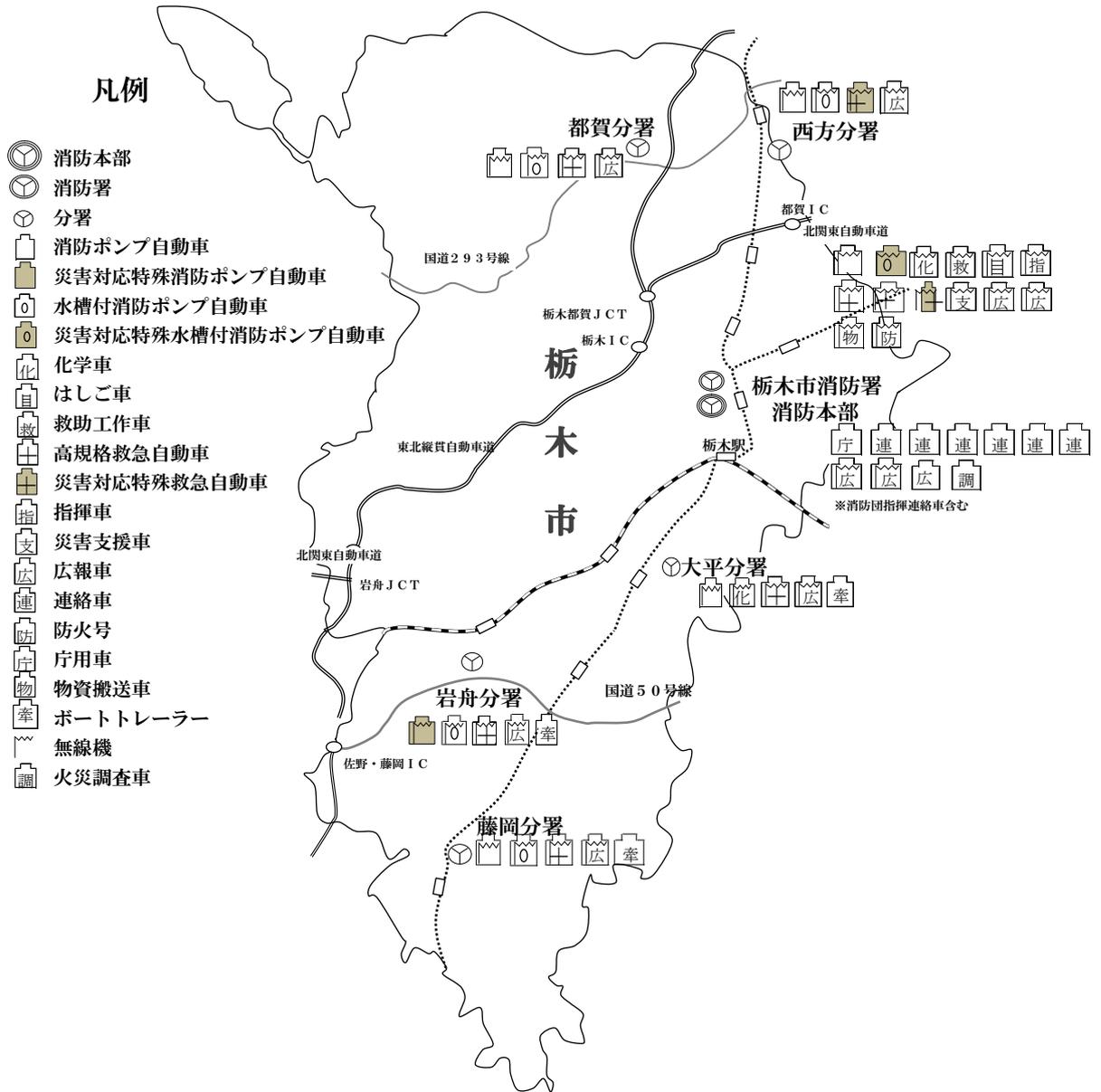
消防車両等の現勢

令和3年4月1日現在

区分 所属別	種 別	車両メーカー	年式	使用 年数	備 考
消防本部	本部庁用車	日産	H 7	26	
	総務連絡車	トヨタ	H 1 0	23	
	査察広報車	トヨタ	H 2 0	13	
	予防広報車	日産	H 1 1	22	
	予防連絡車	スズキ	H 2 0	13	
	警防連絡車	トヨタ	H 7	26	
	警防広報車	いすゞ	H 9	24	
	火災調査車	トヨタ	R 2	1	
栃木市 消防署	消防ポンプ自動車	いすゞ	H 2 5	8	水槽600ℓ (CAFS装置付)、CD-I型
	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車	日野	R 3	0	水槽2,000ℓ、I-B型
	化学車	日野	H 1 9	14	水槽1,500ℓ、薬液500ℓ、II型
	はしご付消防自動車	日野	H 2 8	5	35m級 (先端屈折、伸縮水管付)
	救助工作車	日野	H 3 0	3	クレーン、ウインチ、照明装置付、III型
	災害支援車	いすゞ	H 2 5	8	
	指揮車	トヨタ	H 2 7	6	
	高規格救急自動車	トヨタ	H 2 4	9	
	高規格救急自動車	トヨタ	H 2 6	7	
	災害対応特殊救急自動車	トヨタ	R 2	1	
	広報車	トヨタ	H 1 5	18	
	広報車	日産	R 2	1	
防火号	日産	H 2 4	9		
物資搬送車	マツダ	H 2 1	12		
大平分署	消防ポンプ自動車	いすゞ	H 1 0	23	CD-I型
	化学車	日野	H 2 2	11	水槽1,500ℓ、薬液300ℓ、I型
	高規格救急自動車	トヨタ	R 元	2	
	広報車	トヨタ	H 2 1	12	
	ボートトレーラー	ソレックス	H 2 8	5	最大積載量400kg
藤岡分署	消防ポンプ自動車	いすゞ	H 2 1	12	CD-I型
	水槽付消防ポンプ自動車	いすゞ	H 1 1	22	水槽1,500ℓ、I-B型
	高規格救急自動車	トヨタ	H 2 5	8	
	広報車	トヨタ	H 2 0	13	
都賀分署	ボートトレーラー	ソレックス	H 2 8	5	最大積載量350kg
	消防ポンプ自動車	いすゞ	H 1 1	22	CD-I型
	水槽付消防ポンプ自動車	いすゞ	H 2 6	7	水槽1,500ℓ (CAFS装置付)、I-B型
	高規格救急自動車	トヨタ	H 2 9	4	
西方分署	広報車	トヨタ	H 2 3	10	
	消防ポンプ自動車	いすゞ	H 2 2	11	CD-I型
	水槽付消防ポンプ自動車	いすゞ	H 1 2	21	水槽1,500ℓ、I-B型
	災害対応特殊救急自動車	トヨタ	H 3 0	3	
岩舟分署	広報車	トヨタ	H 2 4	9	
	災害対応特殊消防ポンプ自動車	いすゞ	H 2 8	5	水槽600ℓ (CAFS装置付)、CD-I型
	水槽付消防ポンプ自動車	いすゞ	H 2 0	13	水槽1,500ℓ、I-B型
	高規格救急自動車	トヨタ	H 2 7	6	
	広報車	日産	H 2 0	13	
	ボートトレーラー	ソレックス	H 2 3	10	最大積載量450kg

※災害対応特殊車両及び救助工作車、はしご付消防自動車、災害支援車は緊急消防援助隊登録車両。

消防車等配置図



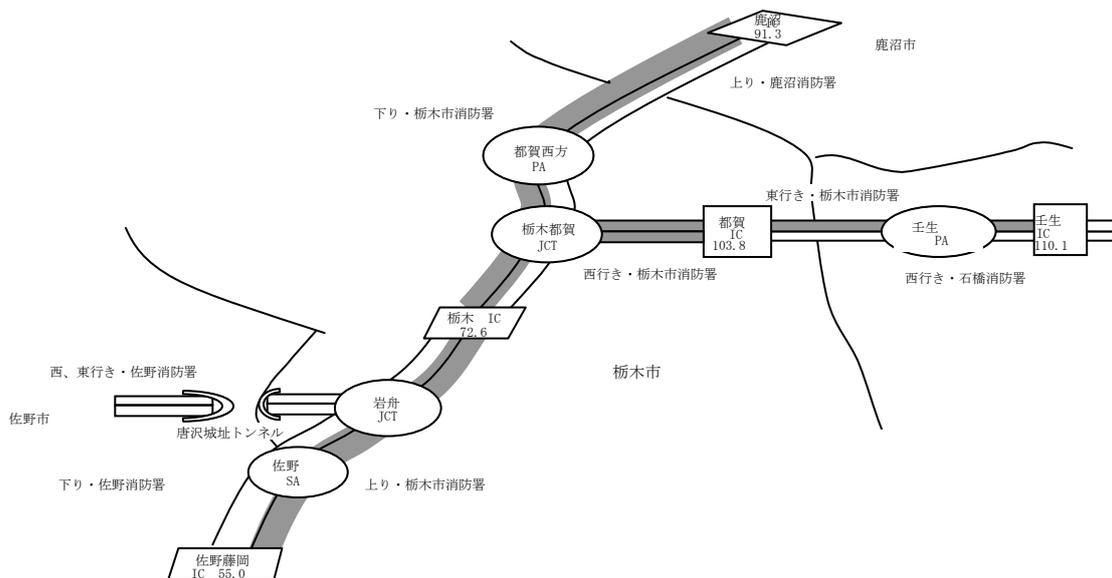
消防機械器具資器材配備状況

令和3年4月1日現在

種 別 \ 所 属 別		消 防 本 部	栃 木 市 消 防 署	大 平 分 署	藤 岡 分 署	都 賀 分 署	西 方 分 署	岩 舟 分 署	合 計
救 助 器 具	救命索発射銃		2						2
	油圧式救助器具		3	1	1	1		1	7
	ワイヤーはしご		2						2
	可搬式ウインチ		3		1			2	6
	救助マット		1						1
	排煙機		4						4
	マット型空気ジャッキ		2						2
	耐熱防護服		2						2
	化学防護服（防毒衣）		25	8		2			35
	放射線防護服		2						2
	放射線測定器		5						5
	可燃・有毒ガス測定器		3	1	1	1	1	1	8
	耐電用防護服		5						5
	潜水器具一式		11						11
	救命ボート（※水上バイク含む）		3	1	※2	1	1	2	10
	船外機		1	1				1	3
	エアートント		2						2
	熱画像直視装置		2	1	1			1	5
	画像探索装置		1						1
	救 急 用 器 具	人工呼吸器		3	1	1	1	1	1
陰圧式固定具			3	2	1	1	2	2	11
バックボード一式			7	2	2	3	2	3	19
血圧計			6	5	4	4	4	5	28
血中酸素飽和濃度測定器			5	4	2	2	4	3	20
血中酸素・一酸化炭素飽和濃度測定器			3	1	1	1	1	1	8
吸引器			8	3	2	2	2	3	20
喉頭鏡			8	7	3	4	3	4	29
半自動体外式除細動器			4	1	1	1	1	1	9
自動体外式除細動器（AED）		1	2	1	1	1	1	1	8
ベッドサイドモニター			3	1	1	1	1	1	8
輸液用資機材		3	1	1	1	1	1	8	

種 別	所 属 別	所 属 別							合 計
		消 防 本 部	栃 木 市 消 防 署	大 平 分 署	藤 岡 分 署	都 賀 分 署	西 方 分 署	岩 舟 分 署	
破壊器具	エンジンカッター		3	1	1	1	1	1	8
	エアツール		2						2
	ガス熔断器		2						2
	チェーンソー		8	1	2	1	1	1	14
	削岩器		2						2
	万能斧		9	3	2	2	3	5	24
呼吸保護具	空気充填設備		1						1
	空気呼吸器		34	10	7	7	8	8	74
	空気ボンベ		76	22	21	29	21	18	187
	酸素呼吸器		3						3
	簡易呼吸器		2						2
作業用器具	ホースカーク		3	1	2	2	2	3	13
	連梯子		6	2	2	2	2	2	16
	かぎ付梯子		4			1		1	6
	照明発電機	1	11	2	2	2	2	3	23
	拡声装置	3	12	4	5	4	2	5	35
放水・発泡器具	簡易発泡器		1	1	1	1			4
	エアフォームノズル		6	4				1	11
	ピックアップノズル		1		1	1	1		4
	ラインプロポーションナー		2	1	1	1			5
	消火栓用スタンドパイプ		3	2	2	2	2	2	13
	分岐金具		9	4	5	7	4	7	36
	ホースブリッジ		3	4	4	4	2	4	21
	ロータリー管鎗		1		1				2
	フォグガン		5	2	2	1	2		12
	山林火災用手動ポンプ		22	5	7	7	8	7	56
	山林火災用可搬式送水装置		2	1	1	1	1		6
	ウォーターチャージャー		2	1	2		1	2	8
界面活性剤原液(ℓ)		1,480	380	200	300	180	520	3,060	
その他の器具	超音波厚さ計	1							1
	ピンホール探知機	1							1
	膜厚計	1							1
	非接触温度計		3	1	1	1	1	1	8

東北・北関東自動車道栃木市消防本部出動圏内図



東北自動車道災害出動件数

(件)

K P	種別	年中			令和元年 (平成31年)	令和2年	合計
		平成28年	平成29年	平成30年			
上り	栃木IC	火災		2	1		4
	～	救急	12	25	14	29	96
	佐野・藤岡IC	救助	4	4	3	6	22
下り	栃木IC	火災			1		2
	～	救急	5	12	8	20	56
	鹿沼IC	救助		1		2	6
合計	火災		2	2		2	6
	救急	17	37	22	49	27	152
	救助	4	5	3	8	8	28

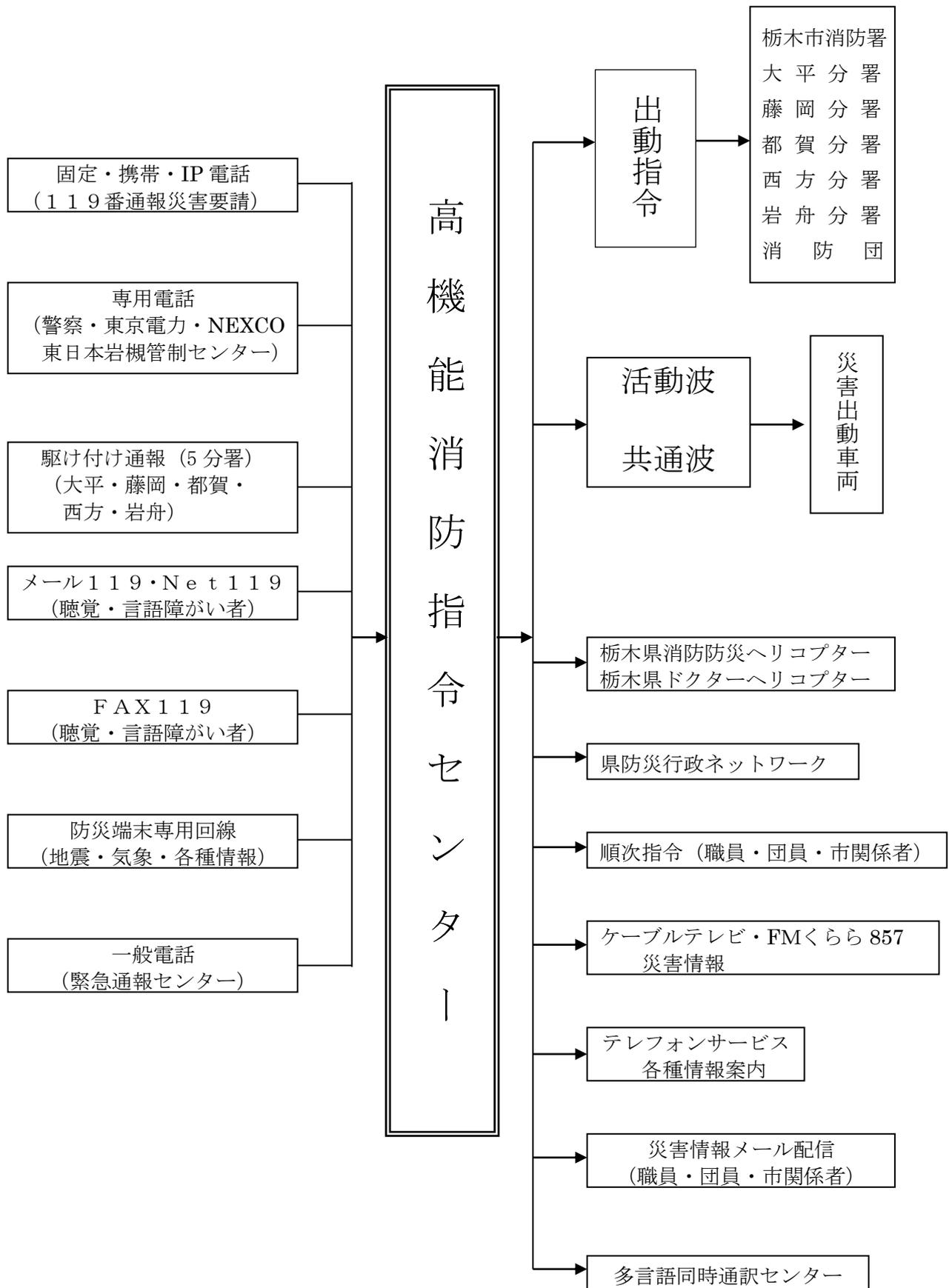
北関東自動車道災害出動件数

(件)

K P	種別	年中			令和元年 (平成31年)	令和2年	合計
		平成28年	平成29年	平成30年			
西行き	都賀IC	火災			1		1
	～	救急	7	1		6	16
	栃都JCT	救助	2			1	3
東行き	栃都JCT	火災	1		1		3
	～	救急	3	2	2	4	16
	壬生IC	救助	2			1	4
合計	火災	1		2		1	4
	救急	10	3	2	10	7	32
	救助	4			2	1	7

通信指令課関係

通信施設（系統図）



システム主要機器

令和3年4月1日現在

機 器 名		数量	概 略 仕 様
通信指令課	自動出動指定装置 地図検索装置	3席	Ⅱ型 3席 輻輳時最大6席
	音声合成装置	1台	大型モニター 大型モニター 活動波:2台・共通波:5台 消防本部及び藤岡分署(風向風速観測装置のみ) 固定・携帯・IP位置情報の取得 大型モニター メール119緊急通報システム1式 FAX119緊急通報システム1式 Net119緊急通報システム1式
	指令伝送装置	1台	
	指令制御装置・非常用指令設備	1台	
	車両運用表示盤	1面	
	支援情報表示盤	1面	
	多目的情報表示盤	1面	
	無線統制台	7台	
	気象情報収集装置	1式	
	災害状況等自動案内装置	1式	
	順次指令装置	1式	
	統合型位置情報システム	1式	
	災害情報表示システム	1台	
	映像伝送装置	1式	
	聴覚・言語障がい者用緊急通報受信装置	3式	
本部・署・分署	署所端末装置 指令情報出力装置 監視カメラ 駆け付け通報装置	各署1台 各署1台 各署2台 各分署1台	

令和3年4月1日現在

所 属	種別	所有 台数	周 波 数 内 訳 台 数		
			活動波	共通波	簡易多重
消 防 本 部	基 地 局	7	2	5	
	固 定 局	2			2
	陸上移動局	7	7	7	
栃木市消防署	陸上移動局	38	38	38	
大平分署	陸上移動局	13	13	13	
藤岡分署	陸上移動局	13	13	13	
都賀分署	陸上移動局	12	12	12	
西方分署	陸上移動局	12	12	12	
岩舟分署	陸上移動局	12	12	12	

気象関係

気温

令和2年中

気温℃	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
平均	5.1	5.8	9.1	11.5	19.0	22.9	23.5	28.6	23.7	16.3	11.4	5.1	年間平均 15.2℃
最高	17.8	18.0	24.5	24.2	30.3	35.2	33.2	38.6	35.1	26.9	22.5	16.3	最高観測日 8月11日
最低	-3.5	-6.5	-2.1	1.3	7.2	16.2	17.1	21.0	12.6	4.1	0.9	-5.1	最低観測日 2月7日

雨量

雨量mm	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
降水量	58.0	17.5	88.5	153.0	120.5	207.0	278.0	43.5	126.0	143.5	9.5	0.0	年間降水量 1245mm
降水日数 (日)	5	5	8	11	13	15	27	5	16	9	3	0	年間降水日 117日
1日最高 降水量	42.0	14.5	36.0	73.5	49.0	51.5	32.0	18.5	34.0	40.0	6.0	0.0	最高観測日 4月8日
1時間最高 降雨量	10.5	3.5	6.0	11.5	12.5	17.0	13.0	15.5	21.5	7.0	3.0	0.0	最高観測日 9月5日

湿度

湿度%	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
平均	66.3	56.7	59.8	62.1	67.6	77.1	90.1	71.9	80.4	76.5	71.7	62.3	年間平均 70.2%
最高	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	最高観測日 1月5日
最低	16.5	14.7	11.5	11.9	8.3	19.7	32.0	29.8	28.2	13.5	18.1	14.5	最低観測日 5月14日

風速

風速m	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
平均	1.3	1.4	1.8	2.1	1.8	1.7	1.2	1.4	1.6	1.2	1.1	1.3	年間平均 1.5m
最大瞬間	7.2	21.6	23.4	24.3	13.8	15.3	21.3	18.1	14.8	14.4	15.1	15.5	最大瞬間観測日 4月13日
最大瞬間 観測日時	01月31日 14時16分	02月23日 16時07分	03月20日 8時36分	04月13日 11時46分	05月14日 2時21分	06月11日 13時41分	07月08日 10時50分	08月15日 17時28分	09月23日 12時52分	10月11日 12時11分	11月21日 9時06分	12月31日 3時52分	

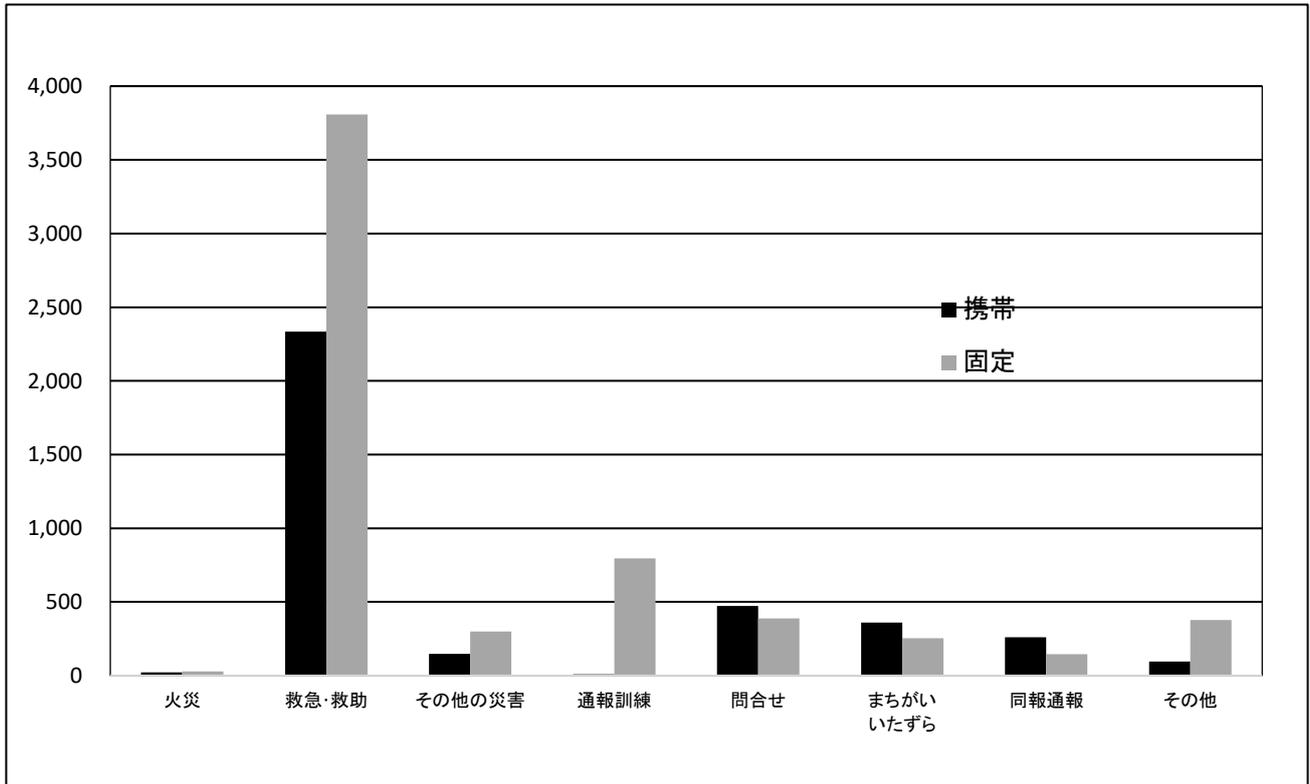
119番通報受付回数

令和2年中（件）

種別 月	火災		救急・救助		その他の災害		通報訓練		問合せ		まちがいたずら		同報通報		その他		合計	
	件数	(携帯)	件数	(携帯)	件数	(携帯)	件数	(携帯)	件数	(携帯)	件数	(携帯)	件数	(携帯)	件数	(携帯)	件数	(携帯)
1月	3	(1)	601	(230)	37	(13)	45	(1)	129	(87)	58	(40)	32	(23)	27	(6)	932	(401)
2月	6	(2)	504	(174)	32	(10)	73	(2)	63	(30)	57	(35)	34	(25)	24	(5)	793	(283)
3月	10	(5)	562	(230)	36	(10)	90	(1)	55	(35)	61	(35)	41	(29)	22	(2)	877	(347)
4月	8	(3)	388	(162)	42	(18)	47		62	(33)	50	(26)	26	(18)	40	(3)	663	(263)
5月	2	(1)	429	(171)	33	(14)	43		79	(35)	37	(20)	24	(16)	31	(4)	678	(261)
6月	3	(2)	463	(186)	34	(13)	56		63	(33)	48	(26)	35	(18)	70	(33)	772	(311)
7月	0		452	(79)	37	(10)	55	(1)	79	(43)	48	(29)	23	(14)	59	(13)	753	(189)
8月	2		602	(215)	38	(9)	50		87	(51)	58	(31)	50	(18)	37	(6)	924	(330)
9月	4	(2)	559	(237)	28	(8)	83	(1)	78	(37)	49	(24)	52	(27)	50	(5)	903	(341)
10月	1		500	(204)	43	(15)	102	(1)	54	(27)	69	(48)	28	(24)	42	(8)	839	(327)
11月	4	(3)	503	(198)	40	(12)	92	(1)	48	(30)	33	(19)	33	(27)	31	(7)	784	(297)
12月	6	(2)	579	(249)	45	(15)	69	(1)	63	(32)	45	(26)	28	(21)	40	(4)	875	(350)
合計	49	21	6,142	2,335	445	147	805	9	860	473	613	359	406	260	473	96	9,793	(3700)

()は携帯119 回数を含む

固定電話・携帯電話受付比較



救急・救助統計

月別救急活動状況

令和2年中

区分 月別	出 動 件 数	救 急 事 故 種 別											搬 送 人 員		
		火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	男	女	合 計
1月	(69)	(1)			(8)			(3)		(5)	(47)	(5)	313	244	557
	619	2	0	0	55	7	0	84	3	6	393	69			
2月	(64)	(2)			(11)			(6)	(1)	(1)	(38)	(5)	267	194	461
	520	2	0	0	51	3	2	66	4	2	325	65			
3月	(65)	(3)			(5)			(9)		(5)	(38)	(5)	278	231	509
	572	3	0	0	39	7	0	68	3	14	372	66			
4月	(39)	(2)			(6)			(3)	(1)		(22)	(5)	184	175	359
	397	3	0	0	34	5	0	54	1	1	269	30			
5月	(36)	(1)		(1)	(1)			(2)		(1)	(25)	(5)	228	196	424
	453	1	0	1	34	8	0	62	0	4	302	41			
6月	(41)	(1)			(7)			(4)		(2)	(18)	(9)	242	201	443
	479	1	0	0	41	6	0	77	1	8	294	51			
7月	(53)				(9)			(6)		(1)	(25)	(12)	230	188	418
	469	0	0	0	46	7	2	64	1	5	296	48			
8月	(61)	(2)			(4)	(1)		(7)	(1)		(34)	(12)	329	241	570
	622	2	0	0	42	14	3	75	6	4	416	60			
9月	(61)	(3)			(10)			(4)	(2)	(2)	(34)	(6)	288	237	525
	583	4	0	0	60	4	5	78	3	6	371	52			
10月	(46)	(1)			(5)			(7)		(3)	(25)	(5)	248	215	463
	508	1	0	0	41	8	2	68	2	9	327	50			
11月	(53)	(2)			(3)			(6)		(2)	(32)	(8)	245	213	458
	510	2	0	0	33	5	3	100	1	5	322	39			
12月	(75)	(3)			(7)			(5)	(1)	(4)	(48)	(7)	308	229	537
	605	3	0	0	63	5	4	99	4	9	362	56			
合 計	(663)	(21)	0	(1)	(76)	(1)	0	(62)	(6)	(26)	(386)	(84)	3,160	2,564	5,724
	6,337	24	0	1	539	79	21	895	29	73	4,049	627			

() 不搬送件数

過去5年間救急活動状況

令和2年中

区分 年別	出動件数	搬 送 人 員		
		男	女	合 計
平成28年	6,555	3,177	2,720	5,897
平成29年	6,700	3,206	2,920	6,126
平成30年	7,125	3,540	3,021	6,561
令和元年 (平成31年)	7,052	3,385	3,048	6,433
令和2年	6,337	3,160	2,564	5,724

月別高速道路活動状況

令和2年中

区分 月別	東北自動車道								北関東自動車道								合計	
	交通事故				その他		小計		交通事故				その他		小計			
	上り		下り						東行き		西行き							
	出動 件数	搬送 人員																
1月	2	2					2	2								2	2	
2月	1				2	1	3	1								3	1	
3月			1	1			1	1								1	1	
4月	1	1					1	1								1	1	
5月									2	2					2	2	2	2
6月	2	2	5	5			7	7							7	7	7	7
7月			2	1			2	1							2	1	2	1
8月	3	3			1	1	4	4			2	2			2	2	6	6
9月	2	1			1	1	3	2	2	1					2	1	5	3
10月	3	2					3	2									3	2
11月					1	1	1	1									1	1
12月									1	1					1	1	1	1
合計	14	11	8	7	5	4	27	22	5	4	2	2			7	6	34	28

過去5年間高速道路活動状況

令和2年中

区分 年別	東北自動車道								北関東自動車道								合計	
	交通事故				その他		小計		交通事故				その他		小計			
	上り		下り						東行き		西行き							
	出動 件数	搬送 人員																
H.28	12	14	3	3	7	7	22	24	3	2	11	14	1		15	16	37	40
H.29	18	21	6	5	18	13	42	39	1	1	4	5	1	1	6	7	48	46
H.30	20	32	3	5	8	7	31	44	1	1			3	2	4	3	35	47
R.1	23	25	14	12	10	8	47	45	4	5	8	9			12	14	59	59
R.2	14	11	8	7	5	4	27	22	5	4	2	2			7	6	34	28
合計	87	103	34	32	48	39	169	174	14	13	25	30	5	3	44	46	213	220

年齢別・事故別・程度別搬送人員状況

令和2年中

事故種別 年齢程度		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
		新生児 (生後28日以内)	死							1			
	重										1	1	2
	中										4	14	18
	軽												
	その他												
	計							1			5	15	21
乳幼児 (生後28日～6歳)	死										1		1
	重							1			8		9
	中				2			6			32	4	44
	軽				14			36			74	1	125
	その他												
	計				16			43			115	5	179
少年 (7歳～17歳)	死				1								1
	重				1						3		4
	中				2		5	7		1	26	4	45
	軽				28		11	8	2		53		102
	その他												
	計				32		16	15	2	1	82	4	152
成人 (18歳～64歳)	死									6	8		14
	重				18	5		5		3	91	45	167
	中				60	23	1	38	1	16	386	98	623
	軽				246	36	4	110	15	12	560	8	991
	その他												
	計				324	64	5	153	16	37	1,045	151	1,795
高齢者 65歳以上	死							10		5	78	3	96
	重	2			9	3		48		1	358	93	514
	中				42	7		316	1	1	1,272	254	1,893
	軽	1			86	4		248	5	2	709	18	1,073
	その他							1					1
	計	3			137	14		623	6	9	2,417	368	3,577
合計	死				1			11		11	87	3	113
	重	2			28	8		54		4	461	139	696
	中				106	30	6	367	2	18	1,720	374	2,623
	軽	1			374	40	15	402	22	14	1,396	27	2,291
	その他							1					1
	計	3			509	78	21	835	24	47	3,664	543	5,724

曜日別・事故種別搬送人員状況

令和2年中

事故種別 曜日別		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
		月				83	12	3	130	3	7	554	94
火				88	15	3	110	1	10	522	85	834	
水				60	13	1	128	2	8	510	75	797	
木	1			57	13	4	104	1	3	501	81	765	
金				70	16	3	116	4	3	567	110	889	
土	2			73	5	1	123	5	8	516	60	793	
日				78	4	6	124	8	8	494	38	760	
計	3			509	78	21	835	24	47	3,664	543	5,724	

署別救急活動状況

令和2年中

署別 月別	栃木市消防署		大平分署		藤岡分署		都賀分署		西方分署		岩舟分署		合計	
	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員
1月	293	264	111	100	40	39	38	35	48	42	89	77	619	557
2月	234	203	92	85	48	46	35	32	41	33	70	62	520	461
3月	256	228	129	114	53	47	42	34	27	26	65	60	572	509
4月	210	188	63	61	31	27	19	17	19	18	55	48	397	359
5月	216	202	86	83	38	38	30	28	29	25	54	48	453	424
6月	217	197	100	96	44	40	31	29	22	21	65	60	479	443
7月	217	198	93	86	37	33	31	26	28	24	63	51	469	418
8月	279	249	110	108	58	49	49	46	44	39	82	79	622	570
9月	273	242	103	96	49	47	39	33	40	36	79	71	583	525
10月	246	218	101	98	41	37	31	27	26	24	63	59	508	463
11月	242	214	89	84	51	42	37	36	36	33	55	49	510	458
12月	294	249	112	109	53	50	35	33	34	28	77	68	605	537
合計	2,977	2,652	1,189	1,120	543	495	417	376	394	349	817	732	6,337	5,724

地域別救急活動状況

令和2年中

地域別 事故別	栃木地域		大平地域		藤岡地域		都賀地域		西方地域		岩舟地域		管外		合計	
	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員
火災	10	2	7	0	4	1	1	0	0	0	2	0	0	0	24	3
自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水難	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
交通事故	257	235	102	104	57	58	37	33	23	23	52	46	11	11	539	510
労働災害	39	38	16	16	7	7	9	9	1	1	7	7	0	0	79	78
運動競技	11	11	2	2	1	1	0	0	1	1	6	6	0	0	21	21
一般負傷	484	461	113	102	101	96	80	68	42	38	73	69	2	1	895	835
加害	12	10	4	5	3	2	5	5	1	0	4	2	0	0	29	24
自損行為	31	23	10	9	8	4	8	4	4	4	11	3	1	0	73	47
急病	2,065	1,849	664	626	428	395	328	285	122	114	442	394	0	0	4,049	3,663
その他	234	188	272	257	17	10	17	14	41	37	46	37	0	0	627	543
合計	3,143	2,817	1,191	1,121	626	574	485	418	235	218	643	564	14	12	6,337	5,724

救助活動状況

令和2年中（△は減）

年別 区分	令和元年 (平成31年)	令和2年	対前年 (増減)
出動件数	204	203	△1
活動件数	78	82	4
救助人員	115	82	△33

地域別救助活動状況

令和2年中（△は減）

地域別 年別		栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	管外	計
令和元年 (平成31年)	出動件数	104	38	18	15	5	21	3	204
	活動件数	41	15	7	7	2	6	0	78
令和2年	出動件数	102	39	19	12	9	17	5	203
	活動件数	34	18	8	5	5	9	3	82
比較	出動件数	△2	1	1	△3	4	△4	2	△1
	活動件数	△7	3	1	△2	3	3	3	4

事故種別救助活動状況

令和2年中

事故種別 区分	火災	交通事故	水難事故	風自然 水災害 等害	よ機 る械 事等 故に	よ建 る物 事等 故に	酸ガ 欠ス 事及 故び	破 裂 事 故	事そ の 他 の 故	合 計
出動件数	23	60	4	1	7	35	1	0	72	203
活動件数	5	27	4	1	5	22	1	0	17	82
救助人員	2	31	4	1	4	22	1	0	17	82

過去5年間の救助活動状況

令和2年中

年別 区分	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年 (平成31年)	令和2年	平均
出動件数	158	172	131	204	203	174
活動件数	62	52	46	78	82	64
救助人員	67	53	46	115	82	73

消防水利關係

地域別消防水利設置状況

令和3年4月1日現在（箇所）

地域別 種別		栃木 地域	大平 地域	藤岡 地域	都賀 地域	西方 地域	岩舟 地域	計
		井戸	223	100	40	4	0	
消火栓		1,490	453	388	306	159	315	3,111
防 火 水 そ う	40 m ³ 以上	139	87	28	19	24	141	438
	20 m ³ 以上	362	9	175	83	17	38	684
	20 m ³ 未満	53	81	38	1	2	2	177
プー ル		21	6	6	4	2	4	43
計		2,288	736	675	417	204	500	4,820

栃木市消防団関係



栃木市消防団



市長 大川 秀子



消防団長 大豆生田 隆

消防団員の定員及び実員

令和3年4月1日現在（人）

所 属 名 / 区 分	定 員	実 員	備 考
団 本 部	7	7	
女 性 分 団	20	18	
本 部 分 団	48	39	
栃 木 地 域	401	396	
大 平 地 域	121	120	
藤 岡 地 域	136	135	
都 賀 地 域	89	89	
西 方 地 域	83	82	
岩 舟 地 域	116	114	
計	1,021	1,000	

消防団員配置状況

令和3年4月1日現在（人）

階級 所属別	消防団長	副団長	副団長 (本部分団)	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
団本部	1	6							7
本部分団			3	6	12	18			39
女性分団				1	1	1	2	13	18
栃木地域				12	12	23	32	317	396
大平地域				3	3	8	11	95	120
藤岡地域				4	4	8	8	111	135
都賀地域				4	4	6	7	68	89
西方地域				4	4	5	7	62	82
岩舟地域				3	3	6	9	93	114
計	1	6	3	37	43	75	76	759	1,000

車両配置状況

令和3年4月1日現在（台）

種別 所属別	消防ポンプ 自動車	小型動力ポンプ付 積載車	指揮連絡車等	計
団本部			3	3
女性分団			1	1
栃木地域	17	6	1	24
大平地域	8		1	9
藤岡地域	4	4	1	9
都賀地域	4	2	1	7
西方地域	2	4	1	7
岩舟地域	6		1	7
計	41	16	10	67

団本部車両現勢

令和3年4月1日現在

種別	車名	型式	年式	使用年数
指揮連絡車	トヨタ	TA-JZS171	H15	17
指揮連絡車	ホンダ	DBA-RK5	H27	6
指揮連絡車	ニッサン	DBA-NT32	R1	1

女性分団車両現勢

令和3年4月1日現在

種別	車名	型式	年式	使用年数
指揮広報車	トヨタ	DBA-NC P81G	H27	4

栃木地域消防車両現勢

令和3年4月1日現在

区分 分団名	種別	車名	型式	年式	ポンプ 型式	級別	使用 年数	
本部分団	指揮連絡車	トヨタ	DBA-ZRR70G	H25			8	
第1分団	普通ポンプ車	いすゞ	BDG-NMR85N	H20	R-3FC	A-2	13	
第2分団	普通ポンプ車	トヨタ	LDF-KDY231改	R2	MZI	A-2	0	
第3分団	普通ポンプ車	日野	SKG-XZU640M	H24	N04C	A-2	9	
第4分団	普通ポンプ車	トヨタ	BDG-XZU334	H22	N04C	A-2	12	
第5分団	普通ポンプ車	日野	SKG-XZU640M	H24	N04C	A-2	9	
第6分団	普通ポンプ車	いすゞ	TKG-NMR85N	H24	ME-5	A-2	8	
第7分団	普通ポンプ車	いすゞ	TKG-NMR85N	H25	R3	A-2	7	
第8分団	1部	普通ポンプ車	日野	BDG-XZU334M	H23	R3	A-2	10
	2部	小型動力ポンプ	シバウラ		R3	FF500AS	B-2	0
		積載車	スズキ	HBD-DA17V改	R3			0
3部	普通ポンプ車	いすゞ	BDG-NMR85N	H21	YSA20	A-2	12	
第9分団	1部	普通ポンプ車	いすゞ	BDG-NMR85N	H21	YSA20	A-2	12
	2部	普通ポンプ車	日野	BDG-XZU334M	H23	R3	A-2	10
	3部	小型動力ポンプ	トーハツ		H20	VC82AM	B-2	13
		積載車	いすゞ	BKG-NHS85A	H20			13
第10分団	1部	普通ポンプ車	いすゞ	TKG-NMR85N	H26	MZI	A-2	6
	2部	普通ポンプ車	日野	SKG-XZU640M	H24	N04C	A-2	10
	3部	小型動力ポンプ	トーハツ		H14	V75GM	B-2	19
		積載車	いすゞ	KK-NHS69EA	H14			19
第11分団	1部	小型動力ポンプ	トーハツ		H17	VC82AM	B-2	16
		積載車	いすゞ	KR-NHS69A	H17			16
	2部	普通ポンプ車	いすゞ	TPG-NMR85N	H30	MZI	A-2	2
	3部	普通ポンプ車	トヨタ	BDG-XZU334	H22	N04C	A-2	11
	4部	小型動力ポンプ	トーハツ		H19	VC82AM	B-2	14
		積載車	トヨタ	KR-KDY280	H19			14
第12分団	1部	普通ポンプ車	日野	BDG-XZU334M	H19	ME-5-A03046	A-2	14
	2部	普通ポンプ車	いすゞ	TKG-NMR85N	H24	ME-5	A-2	8
	3部	小型動力ポンプ	トーハツ		H17	VC82AM	B-2	16
		積載車	いすゞ	KR-NHS69A	H17			16

大平地域消防車両現勢

令和3年4月1日現在

区分 分団名		種別	車名	型式	年式	ポンプ 型式	級別	使用 年数
本部分団		指揮連絡車	ニッサン	HBD-DR17V	R 1			1
第1分団	1部	普通ポンプ車	トヨタ	LDF-KDY231改	R 2	MZ I	A-2	0
	2部	普通ポンプ車	イズズ	PB-NKR81N	H 1 8	KF-5	A-2	14
	3部	普通ポンプ車	イズズ	BKG-NMR85N	H 2 1	KF-5	A-2	11
第2分団	1部	普通ポンプ車	イズズ	TPG-NMR85N	H 3 0	MZ I	A-2	2
	2部	普通ポンプ車	イズズ	BKG-NMR85N	H 2 1	KF-5	A-2	11
第3分団	1部	普通ポンプ車	イズズ	TPG-NMR85N	H 2 9	MZ I	A-2	3
	2部	普通ポンプ車	イズズ	BDG-NMR85N	H 2 0	KF-5	A-2	12
	3部	普通ポンプ車	イズズ	BDG-NMR85N	H 2 0	KF-5	A-2	13

藤岡地域消防車両現勢

令和3年4月1日現在

区分 分団名		種別	車名	型式	年式	ポンプ 型式	級別	使用 年数
本部分団		指揮連絡車	ニッサン	HBD-DR17V	R 1			1
第1分団	1部	水槽付ポンプ車	イズズ	PB-NKS81N	H 1 8	KF-5	A-2	14
	2部	小型動力ポンプ	トーハツ		H 2 6	片吸込1段 タービンポンプ	B-2	7
		積載車	イズズ	TKG-NHS85AN	H 2 6			7
第2分団	1部	普通ポンプ車	イズズ	TKG-NMS85AN	H 2 8	MPDV-90	A-2	5
	2部	小型動力ポンプ	トーハツ		H 1 4	V46-AMX	B-2	18
		積載車	イズズ	KK-NHS69EA	H 1 4			18
第3分団	1部	水槽付ポンプ車	イズズ	BDG-NMS85AN	H 1 9	YSA-20	A-2	13
	2部	小型動力ポンプ	トーハツ		H 1 2	V56BMX	B-2	20
		積載車	イズズ	KK-NHS69EA	H 1 2			20
第4分団	1部	水槽付ポンプ車	イズズ	KR-NKS81GR改	H 1 5	KF-22	A-2	17
	2部	小型動力ポンプ	トーハツ		H 1 3	V46-AMX	B-2	19
		積載車	イズズ	KK-NHS69EA	H 1 3			19

都賀地域消防車両現勢

令和3年4月1日現在

区分 分団名		種別	車名	型式	年式	ポンプ 型式	級別	使用 年数
本部分団		指揮連絡車	ホンダ		H26			6
第1分団	1部	小型動力ポンプ	ラビット		H25		B-2	7
		積載車	トヨタ	KG-LY162	H11			20
第2分団		普通ポンプ車	トヨタ	LDF-KDY231改	R1	MZI	A-2	1
第2分団		普通ポンプ車	イスズ	TKG-NMR85N	H25	R3FC	A-2	6
第3分団		普通ポンプ車	イスズ	TPG-NMR85N	H29	MZI	A-2	2
第4分団	1部	普通ポンプ車	イスズ	KR-NKR81GN	H14	2BA21	A-2	17
	2部	小型動力ポンプ	シバウラ		H21	SF756MZ	B-2	11
積載車		トヨタ	ADF-KDY231	H21			11	

西方地域消防車両現勢

令和3年4月1日現在

区分 分団名		種別	車名	型式	年式	ポンプ 型式	級別	使用 年数
本部分団		指揮連絡車	ニッサン	TB-EE103V	R2			0
第1分団		普通ポンプ車	トヨタ	BDG-XZU334	H22	GM23	A-2	10
第2分団		普通ポンプ車	トヨタ	BDG-XZU334	H19	GM23	A-2	13
第3分団	1部	小型動力ポンプ	シバウラ		R3	FF500AS	B-2	0
		積載車	スズキ	HBD-DA17V改	R3			0
第3分団	2部	小型動力ポンプ	トーハツ		H29	VF63AS	B-2	4
		積載車	イスズ	TPG-NHS85AN	H29			4
第4分団		小型動力ポンプ	シバウラ		H20	SF756MZ	B-2	12
		積載車	トヨタ	ADF-KDY281	H20			12
		小型動力ポンプ	ラビット		H20	P555DAN	B-2	13
		積載車	スバル	LE-TV2	H20			13

岩舟地域消防車両現勢

令和3年4月1日現在

区分 分団名		種別	車名	型式	年式	ポンプ 型式	級別	使用 年数
本部分団		指揮連絡車	トヨタ	CBA-TRH214W	H24			8
第1分団	1部	普通ポンプ車	いすゞ	BKG-NMR85N	H21	YSA20	A-2	11
	2部	普通ポンプ車	いすゞ	SKG-NMR85N	H23	YSA20	A-2	9
第2分団		普通ポンプ車	トヨタ	LDF-KDY231改	R1	MZI	A-2	1
		普通ポンプ車	いすゞ	BDG-NMR85N	H20	YSA20	A-2	12
第3分団	1部	普通ポンプ車	いすゞ	SKG-NMR85N	H23	YSA20	A-2	9
	2部	普通ポンプ車	いすゞ	BKG-NMR85N	H22	YSA20	A-2	10

栃木市消防本部 栃木市消防署	TEL 0282-22-0119(代) FAX 0282-23-6562
大 平 分 署	TEL 0282-43-3500 FAX 0282-43-3741
藤 岡 分 署	TEL 0282-62-3337 FAX 0282-62-2390
都 賀 分 署	TEL 0282-92-7084 FAX 0282-92-8644
西 方 分 署	TEL 0282-92-2203 FAX 0282-92-2466
岩 舟 分 署	TEL 0282-54-4119 FAX 0282-55-7999